

令和4年度東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
東北そば研究会開催要領

東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会長
農研機構東北農業研究センター
水田輪作研究領域長 迫田登稔
作物生産推進部副会長
畑作園芸研究領域長 佐々木英和

1. 趣旨

東北地域は、そばの作付面積が17,600ha（令和3年）で、北海道の24,700haに次ぐ国内有数の産地となっている。東北地域におけるそば産地のさらなる振興のためには、基本技術の励行による生産の安定化、実需者ニーズに沿った品質・ロットの確保、持続的な販売体制の構築などにより経営の安定化を図ることが重要である。また、そばの新たな需要や販路を開拓し、産地の知名度の向上等を図りつつ地域振興に向けて取り組むことも重要である。このため、東北そば産地の振興方策について意見交換を行う。

2. 開催日時 令和5年2月8日（水） 13:30～15:30

3. 開催方法 オンライン開催（利用するWeb会議システム：Zoom）

4. 議事

(1) 基調報告

1) 農研機構におけるソバ育種について（仮）

（国研）農研機構 北海道農業研究センター 石黒浩二 氏

2) そば流通の現状について（仮）

中央貿易（株） 滝川宏 氏

3) そば生産への取り組みについて（仮）

農事組合法人 石沢そば郷里の会 井島市太郎 氏

(2) 情勢報告

1) そばをめぐる状況について

農林水産省

2) 各県のそば振興の現状と課題等について

各県担当者

(3) 情報・意見交換

5. 参集範囲

東北各県の公設試験研究機関・行政機関・普及指導機関、生産者、実需者、その他東北農業試験研究推進会議作物生産推進部会長が必要と認めた者

6. 主催

（国研）農研機構東北農業研究センター

農林水産省東北農政局

7. 連絡先

事務局：東北農政局生産部園芸特産課 梅木 康孝

〒980-0014 仙台市青葉区本町3丁目3番1号仙台合同庁舎A棟6階

電話：022-221-6193（課直通）

（会議運営、資料提出等の詳細については、別途連絡します。）

8. その他

・参加者ご自身のパソコンやスマートフォン等を用いた参加となります。事前に Zoom を利用できる環境の準備をお願いします。

・アプリケーションのダウンロードや参加中の通信料は参加者の負担となります。

・「招待 URL」を他者へ教える等の行為は行わないでください。

新型コロナウイルス感染防止対策とし、以下の対応をお願いします。

・リモート拠点となる会場等に参集する場合、各機関の対策方針に従って下さい。

・万一、会議参加者に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に出席者名簿を提示する可能性があることをご承知おき下さい。